

団いやま森の会活動記録（第 553、554）

壱岐貞俊

日 時：2022. 6. 28(火) 10:00～12:00

天気:晴

参加者：壱岐/野口/三嶋

計 3 名

作業台とステージの防腐塗装、花苗入荷と花壇周り等刈払及び芋苗切り出しと植付け等を夫々実施。

日 時：2022. 7. 02(土) 10:00～12:00

天気:晴

参加者：壱岐/久保/櫻井/中島/西岡/西澤/野口/野口 y/森岡/山口/山田 計 11 名

会員外：佐竹/増木(千葉大園芸学部生、卒論と修論迄を含め金ヶ作地域の農業関連の状況を考察予定との事、毎回の作業日に参加予定。ロングスパンでの対応要)

打合せ等 ジャガイモ収穫予定。熱中症対応要。

1. 自然観察等 開花：ヤブカラシ/ソクズ/コヒルガオ→

2. 作業等

(1) ジャガイモ収穫と雑草処理

(2) 遊びの広場、及びヤマユリの広場で枯れ枝の処理

(3) 監視カメラの画像確認 境界明示ロープ食切りの主が特定できるか。詳細は山田さんの検討を待つ。



熱い最中のジャガイモ堀 雜草処理が大半



ロープ掛け 1回で僥倖 思いがけない 幸運にも 2本の枯れ枝処理完了

←収穫山分けの様子

囲いやま森の会活動記録（第 555）

壱岐貞俊

日 時: 2022. 7. 19(火) 10:00~12:30 天気: 曇時々小雨

参加者: 赤石/壱岐/櫻井/西岡/西澤/森山/山口/山田 計 8 名

戻り梅雨とか呼んでいるようだが、何とも気合が入らないこの頃である。おまけに常連の顔がないと、何とも気合が入らない。一方、これだけの参加者があると、何とかそれなりに充実した 1 日にしたい思いが募る。畠の雑草が気になるので、何とか皆さんを畠に連れていくことにした。畠までの道中、ヤマユリ、ヤブミョウガ等の鑑賞を夫々楽しみつつ、一方では、カナムグラ、イノコズチ等にも言及し雑草への敵愾心喚起にも心を碎いた。

1. 打合せ等 ジャガイモの残りを前回不参加の方に分配した。
2. 自然観察等 開花: ヤブミョウガ (✓) / ソクズ(前回記載) / マンリョウ / ヤブマオ
3. 作業等

- (1)落花生の畠等を中心に雑草処理。サツマイモの弦返しと自家製苗を 2 畠分植え付け。
- (2)畠エリアのカナムグラの弦除去。フキの畠のイノコズチ、笹等除去。
- (3)監視カメラの画像確認。



↑畠までの道中(ヤマユリの小径付近で)



←畠での作業の様子



↑除草作業完了頃の様子

囲いやま森の会活動記録（第 556）

壱岐貞俊

日 時：2022. 8. 06(土) 10:00～13:00

天気：曇

参加者：壱岐/久保/中島/西岡/西澤/野口/野口 y/森岡/山口 計 9 名

会員外：育苗圃の朝顔展帰りの男性 1、女性連れ 2 及び樹護の会の 2 名。

引き続く猛暑日も昨日から凌ぎやすい気温で推移しているが、東北や北陸の水害は心が痛むし、コロナ第 7 波は他人事ではない実感がある。こんな中、今日は取り立ててやることはないとと思っていたが、ナラ枯れの進捗状況によっては、秋以降のイベント準備に影響があることを認識した。

1. 打合せ等

- ・ヤマユリが 2 本見られていたエリアの整備を検討する。
- ・「あそびの森in囲いやま」の準備は協力団体の下見後の要望を受け検討する。
- ・「子どもっとまつど」のイベント(来年 1 月 15 日予定)につき、パンフを配布した。

2. 自然観察等

- ・開花：キツネノカミソリ、ヤブラン
- ・結実：マユミ、イヌザクラ、ウワミズザクラ→
- ・キノコ：ナラタケモドキ



3. 作業等

- ・イモ弦返し
- ・コナラ玉切物を正面入口付近に運搬
- ・北側広場：ビオネスト整備、雑草処理(人力)
ビオネスト前の古木積載箇所でハチ刺され 2 件発生(ハチ対策の噴霧で対応)
- ・中島さん、刈払機訓練。



←写真中央付近に蜂の巣？
練習開始 1 時間後の状況→
(防具等、反省要か？)



←マグナムジェットで対応

団いやま森の会活動記録（第 557）

壱岐貞俊

日 時：2022.8.16(火) 10:00～13:00

天気：曇

参加者：壱岐/櫻井/西岡/野口/森山/山口

計 6 名

暑い毎日だが、いつの間にかお盆も過ぎた。ほとんど毎日をクーラーに頼り、高校野球を楽しむ生活が続くので、森の活動に耐えられるか心許ない。

1. 打合せ等

- ・ハチ対策の薬剤を新規購入する。尚、吸引器：ポイズンリムーバーは個々人の必需品。購入を促す観点から希望を募りまとめ買いを企画する。
- また、前回ハチ刺されが発生した場所にはハチの飛翔が観察された。要注意の事。
- ・ナラ枯れが拡大している。今日、森全体の調査を予定。
- ・サツマイモの弦返しは西岡さんが、前回取り残し部を自主的に実施済み。今日は不要。

2. 自然観察等

- ・開花：キツネノカミソリ花数増加を確認、但しそろそろ末期か。ヤブランの開花多し。

3. 作業等

- ・ナラ枯れの調査。結果纏めは未だが、殆どのコナラに兆候が見られるとの事。
- ・第3倉庫横を通り、遊びの広場へのルート上の切株除去。
- ・自然植生観察エリア内のナラ枯れ木の1本につき伐倒を試みた。結果は掛り木になり、明日、臨時作業を予定し対処する。尚、周囲は立ち入り禁止処理済み。
- ・畑作業はサトイモ畠の除草を注文していたが、結果未確認。



- ・写真はコナラ伐倒のケチの付き始め
- ・幹重心の考慮不足でチェンソーが挟まれ
- ・楔ではチェンソーは抜けず
- ・チルホール使用でチェンソーの抜出は成功
- ・但し、伐倒方向のイヌシデに掛かり木
- ・後処理は明日。



- ・写真は倉庫脇通路の切株除去の初段
- ・数本の横根を切断
- ・共通の根に幹が2本出てたよう
- ・後は目につく少根を気長に切断
- ・除去物は通路上に展示しています

囲いやま森の会活動記録（第 558 回）

壱岐貞俊

日 時：2022.8.17(水) 9:30～13:00

天気：曇のち晴れ

参加者：壱岐/野口/山口

計 3 名

昨日、自然植生観察エリア内のコナラ枯損木の伐倒を試み掛かり木になった。

今日は臨時作業としてその処理に当たり昼過ぎに無事完了した。



掛かりの状況



引き方向変更の為新規受け口作り チルホールによる牽引
(ロープ架け替えに難渋)



掛かり状態解除途中の状況
と山口さんの全体監視の様



伐倒方向変更でも、途中で数回思わぬ掛かり有り。
800Kg チルホールの威力を実感



通路に掛かる幹部分の除去

今年はイモ苗入手難も有り、畑作業に腐心した為、久しく森を俯瞰していなかった。

この作業を通じて遅まきながら、特に西側通路側の上空にコナラの枯葉が目立つことを実感した。今日の作業でも分ることだが、コナラの伐倒は掛け木になる要素が多く、我々の手に負えないケースが多いと思われる。又、伐倒となると通路や工作物、更に自然観察対象への影響もある。市の指導や援助を受けながらも、我々としてどうしたいか、又して貰いたいか、この機会に皆で考えて参りましょう。

囲いやま森の会活動記録（第 559 回）

壱岐貞俊

日 時：2022.8.23(火) 9:30～12:00

天気：晴れ

参加者：壱岐/西岡/三嶋/森山

計 4 名

会員外；中山・今井さん(み花課)と千葉大のインターンシップ生 2 名

8月の定例作業日に来れなかった三嶋さんから、北縁の刈払が必要との声掛けがあり、今日の作業話がまとまった。森山さんは入口に集積したコナラ玉切材の薪割りと搬出に汗をかいていたし、西岡さんは通り掛りのついでか、できる範囲でイモの弦返しをし、このところの雨で伸びた弦がよく根を張っていると報告してくれた。

み花課の中山さんは事前連絡の通り、市役所が受け入れた千葉大のインターンシップ生 2 名の「囲いやまの森」や育苗圃・金ヶ作野中の森の案内役。三嶋さんが刈払の手を休めて、看板の前で「囲いやまの森」のあらまし等紹介されていた。

北縁の様子で驚くのは、今年も弦類の繁茂が著しいのは例年通りだが、境界際の小木も枝数を含め成長しているのと相俟って弦類の道路へのはみだしが多いことである。三嶋さんでも刈払ではこれら弦類の道路への張り出しは処理困難であり、境界付近の小木をある程度剪定し境界との間に空間を確保するなどの手立てが必要ではなかろうか。

尚、森の東脇の住人 高橋さんから北縁の刈払は途中で止めず境界までやって頂けないかとの注文を受け了解した。近所の方は良く観察されていることを銘記要である。

西側の駐車場で使用されているところも 6 月に除草したが、もう一度除草予定です。



団いやま森の会活動記録（第 560）

壱岐貞俊

日 時：2022.9.03(土) 10:00～13:00 天気：晴

参加者：壱岐/櫻井/野口/野口 y/三嶋/森山/山口 計 7 名

会員外：三好さん（地域活躍塾 6 期生 森の体験）

今年も活躍塾生の実習受け入れがスタートする。今年は 5 名が希望されており今日からキックオフである。私にはこの間からの北縁整備の課題があり、野口 y さんに対応願ったが、三好さんは予定通り 11 時にはお帰りになり 作業後の懇談ができず仕舞いになった。10 月に再度実習の予定があるのでそのチャンスを生かしたい。

1. 打合せ等

- ・ハチ対策の薬剤を新規購入した。
- ・ナラ枯れの被害調査は次回実施。
- ・サツマイモの弦返し、落花生のネット掛けの準備を本日実施。
- ・第 3 倉庫改修用のコンパネ購入。

2. 自然観察等

- ・作業広場の東側通路上にコブシの折損木発見し処理。

3. 作業等

- ・北縁東側と西側の刈払い、枝落し、剪定の継続作業
- ・西側林縁部、畑内通路、花壇通路等の刈払い
- ・サツマイモ弦返し、花壇周り、サトイモ等畠の除草



←刈払い、剪定



←弦返し



日陰で涼しそうに除草



刈払い、枝落し後の後始末

囲いやま森の会活動記録（第 561）

壱岐貞俊

日 時：2022. 9. 13(火) 9:30～12:00

天気: 晴

参加者：壱岐/三嶋/森山

計 3 名

秋のイベントに備え各所の整備を念頭に取り組みましたが 今日はその第 2 弾。三嶋さんはステージエリアの片付とその南側一帯の刈払等、森山さんは畑西面の雑草処理と菜の花の播種、私は北西隅の花桃等を覆うツル類処理とサトイモの土寄せ等で汗を流した。



ステージ回り清掃の後、その北側刈払



自家製苗部の弦返しとサトイモ土寄せ



北西外縁部ツル類処理後の様子
北西角のツル性木本種は何?
カナムグラ、ヤブカラシ、ヘク
ソカズラ等よく揃ったものだ。

囲いやま森の会活動記録（第 562）

壱岐貞俊

日 時：2022.9.20(火) 9:30～11:30 天気：曇のち雨
参加者：壱岐/山田 計 2 名
佐藤さん(地域活躍塾)

台風一過とはいかぬ空模様だが、誰も来ないのを確認するために森に赴く。通用口で、活躍塾の佐藤ですがと挨拶され一驚し、そそくさと、活動のあらましと森の案内を済ませた。佐藤さんは西側の笹の刈込に関心があるようで、そこは向かいの住宅の方が手入れされている事を伝えた。ナラ枯れや屋外ステージなど説明ポイントでは逐一カメラに収められていた。11月13日にも参加希望されており、「囲いやまの森」での活動に誘いたい。山田さんは、久しぶりの参加であれこれやりたいことだらけのようであったが、雨中でのピーナツへの網掛けを助勢願った。定点観測カメラの現場作業はお任せである。花壇は黄色のメランポジウム・ジニア・サルビア・コスモスなど賑やかに咲いています。



カメラの作業状況



花苗入荷



落花生のネット養生



ウワミズザクラの実



畑のニワトコとカラスウリの実